

平成28年度 北海道森と緑の会 活動報告

当会の歩みは、前身である「北海道緑化推進委員会」の発足から始まりました。昭和25年、発足と同時に「緑の羽根募金」運動を開始。以来、道内各地で森づくり・緑化活動、緑の少年団の育成、各種ボランティア団体の活動支援などを行っています。平成28年度は以下の事業を実施することができました。関係者の皆さまのご協力に感謝いたします。

「親子で楽しむ3育ツアー」出展



■紋別市・紋別流水公園
9月19日に、食育・木育・子育ての3つの「育」をテーマにしたオホーツク総合振興局主催のイベントに出展。木工作体験やほんの販売のほか、緑の募金の取り組みを紹介したり、募金への協力を呼びかけました。

「食べる・たいせつフェスティバル2016 in 札幌」出展



■札幌市・つどーむ
生活協同組合コープさっぽろが毎年道内8都市で行っているイベントに当会が参加。8月27日開催の札幌会場に出展したブースでは、楽器のカホンやマイ箸、表札づくりなどの体験を実施。大勢の子どもたちに木のぬくもりを体感してもらいました。

緑の少年団交流大会in北海道

■当別町・道民の森
■来場者/50名

年に1度の交流大会を7月30日～8月1日に開催。道内6団体・道外5団体が参加し、団員たちは活動発表のほか、森林散策や木登り、木工、星空観察などを体験。さまざまな地域の友だちをつくる濃厚な3日間を過ごしました。

道民森づくりネットワークの集い2016

■札幌市・北海道開拓の村、野幌森林公園
■参加者/約1,800名

9月22日に、当会が実行委員会事務局を務める恒例イベントを開催。北海道・北海道森林管理局などの協力と33の企業・団体の出展を得て、木を使ったグッズや森のしくみの紹介、森づくりへの参加呼びかけなどを行いました。

北海信用金庫の森の保育 (北海信用金庫)

■赤井川村・村有地

「北海信用金庫の森」は、北海信用金庫から当会への寄付により、平成22年と25年にイタヤカエデ、ヤマモミジ、トドマツを植樹し誕生。平成28年度は樹木の成長を促す下刈りを行いました。

子どもたちによる森づくり活動

札幌市のもいわ幼稚園、白楊幼稚園、清明幼稚園では、2年前に当会による「森の教室」を行い、園児達が近くの山で集めたどんぐりをポットに植え、苗木として大切に育ててきました。



カミネッコンづくり

今回、育ててきた苗木を札幌市植樹祭の会場で植樹することとなり、そのためカミネッコンに植え替え作業を行いました。植え替え作業には3幼稚園で100人ほどの園児が参加し、200本の苗木を植え替えしました。



植樹活動

■札幌市・茨戸川緑地
■参加者/50名

札幌市の白楊幼稚園、こども園「せいめいのもり」の園児や先生50名が、カミネッコンに植え替えをした苗木200本を、札幌市植樹祭の会場の一部をお借りして植樹しました。

シンボルツリーの植樹

((一社)室蘭地方自動車整備振興会)



■新ひだか町・苫小牧市・むかわ町・伊達市

地域のシンボルとなることを願い、支援企業が地元へ樹木を寄贈。歌笛保育園ではオアダモ、拓勇おひさま保育園・さくら認定子ども園・うす保育園ではソメイヨシノを、園児たちがそれぞれの園庭に植えました。

積水化学・水源の森づくり植樹会

(積水化学工業㈱、北海道セキスイハイム㈱、北海道セキスイファミエス㈱、北海道セキスイハイム工業㈱、積水化学北海道㈱)



■札幌市・白旗山
■参加者/74名

9月15日・17日に、積水化学グループ5社の社員と家族、関係者が集まり、植樹会を開催。4年目となる今回は、森づくりの場所を道民の森から白旗山に移し、ヤチダモ、ハルニレ、ミズナラなど100本を植樹しました。

2016 緑の募金ニュース

毎年多くの方々にご協力いただいている緑の募金活動。寄附集めと活用、それぞれの個性あふれる活動をご紹介します。

01 市町村の取り組み〈月形町〉

サクラの実から苗づくり

月形小学校が、緑の募金を活用して「実生桜苗木育成事業」に取り組んでいます。2年生と5年生の総合学習の時間に苗づくりを開始。サクラの木から実を採取し、果肉をむいて取り出した種を土に植え、3年かけて桜の苗をつくります。



02 募金協力団体の取り組み

〈北海道森林土木建設業協会後志・倶知安支部〉



地域の森を守る活動

北海道森林土木建設業協会後志・倶知安支部では、北海道と「森林災害復旧支援等に関する協定」を締結し、定期的に森林パトロールなどを行うとともに、緑の募金に取り組み、地域の子供達と植樹や草取り、枝打ち、清掃活動を行っています。

03 緑の募金街頭募金



春の街頭募金に全道で参加者2,500名

今年度の出発式は、5月7日に札幌市・道庁前庭で約200名が参加し開催。4月23日～6月4日には街頭募金が行われ、札幌市をはじめとする全道各所で、ボーイスカウト、ガールスカウト、学生、市民、ボランティア団体などが緑の募金への協力を呼びかけました。

「森の教室」の開催

(ファミリーマート)



■北斗市・安平町・苫小牧市・むかわ町
■参加者/計700名

10月18日～21日に、5年目となる「森の教室」を開催。はやきた子ども園、ひかりの国幼稚園、さくら認定子ども園、ひかり認定子ども園、函館大谷短期大学附属大野幼稚園、ゆうあい幼稚園で、キャラクターショーやどんぐりまきを行いました。

「木育ひろば」の開催

(ろまん亭、山本ビル)



■札幌市

11月27日・30日に、公益財団法人ふきのとう文庫のふきのとうこども図書館で、3年目となる「木育ひろばインふきのとう文庫」を開催。木の砂場遊び、積み木遊び、木の楽器づくりなどを通じ、子どもたちが木とふれあう機会を提供しました。